

## 南砺市民病院に「尿路感染症」で入院し、治療を受けた患者さんへ

高齢の「尿路感染症」の患者さんは、様々な要因から在院日数が長くなる傾向にあります。そのような患者さんに対して、南砺市民病院（当院）では、標準治療を行うのみではなく、多方面から全身状態を評価し、適切な再発予防を施したり、よりよい在宅復帰ができるよう支援したりしています。今回、これまでの尿路感染症治療をふりかえり、在院日数やその他の結果に与える影響を明らかにするための研究を計画しました。この研究の結果は、今後の尿路感染症の患者さんに対する、より適切な治療につながると考えています。

### 1. 研究の対象

2019年度と2020年度に当院に入院し、「尿路感染症」の治療を受けた65歳以上の患者さんを対象とします。この研究の対象にされたくない方がいらっしゃいましたら、その旨をお申し出ください。その場合は、当該患者さんのデータは使用しません。また、ご自分がこの研究の対象になっているかお知りになりたい方についても、お問い合わせいただければ回答いたします。

### 2. 研究の目的について

#### 研究名：尿路感染症患者の各種アウトカムに影響する因子の検討

この研究は、過去に「尿路感染症」と診断された患者さんについて、治療や在院日数の延長に影響する因子を分析して、今後の尿路感染症診療改善のための基礎資料とすることを目的としています。

### 3. 研究の方法について

この研究では、対象の患者さんについて、電子カルテから以下の「5. 研究に用いる試料・情報の種類」に記した情報を取り出します。この際に、患者さんのお名前などの個人情報を取り出しません。その後、必要なデータをまとめ、入院期間やその他の結果（転帰）に関連がある因子を探すために、統計学的な解析を行います。

### 4. 研究期間

この研究の期間は、2021年4月1日（または南砺市民病院医療倫理審査委員会の承認日）から2021年11月30日までです。

## 5. 研究に用いる試料・情報の種類

- ① 情報：各患者さんの電子カルテ内の情報のうち、退院時転帰、退院先、診療報酬点数、退院時の身体機能・認知機能、尿道留置カテーテル留置期間、抜去・再留置の各イベント、入院時の状態（年齢、性別、身長、体重、既往、基礎疾患、投薬内容、初発症状、バルーンカテーテル留置の有無）、入院前の状態（ADL、認知機能、摂食嚥下機能、要介護度、排泄方法、介護者の有無、自宅・施設の別）、診断時の状態（血圧、脈、体温、呼吸数、酸素飽和度）、尿路感染症の種類、尿検査所見、血液検査所見、尿細菌培養の結果、治療内容（抗菌薬の種類と量、リハビリテーションの有無、各リハビリテーションの量）、入院時および退院時の食事摂取方法、水分摂取状況、排尿障害の有無、泌尿器科疾患の有無、失禁の有無、尿意の有無、などの項目です。
- ② 試料：本研究には用いません。

## 6. 外部への試料・情報の提供・公表

2021年度の全国国保地域医療学会、または全国自治体病院学会での発表を行う予定です。発表の際には、病院ホームページ上（<http://shiminhp.city.nanto.toyama.jp/>）で報告いたします。

## 7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として、個人情報流出の可能性が挙げられますが、データの取り扱いについては、匿名化という方法を用いて外部に漏れることが無いよう配慮しています。

## 8. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、この研究に関する診療情報のデータは、個人を特定できない形式に匿名化し管理されます。

この研究で得られた結果は学会や論文に発表される予定ですが、患者さんの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

## 9. 研究参加に伴う費用の負担や通院について

この研究に参加することによる費用の負担や研究のための新たな通院はありません。

## 1 0. 研究組織

南砺市民病院 尿路感染対策プロジェクトチーム

(代表) 臨床教育・研究センター センター長：荒幡 昌久 (あらはた まさひさ)

## 1 1. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので、2021年5月30日まで下記の間い合わせ先までお申し出ください。

## 1 2. 個人情報の開示について

南砺市民病院における個人情報の開示の手続については、病院ホームページをご参照ください (<http://shiminhp.city.nanto.toyama.jp/>)。

## 1 3. 研究計画書など資料の入手について

この研究の研究計画書など資料の閲覧を希望される場合は、研究に関する窓口にお問い合わせいただくか、南砺市民病院のホームページ (<http://shiminhp.city.nanto.toyama.jp/>) をご参照ください。

## 1 4. 研究に対する窓口

この研究の内容について、わからない言葉や、疑問、質問、自分がこの対象の対象になるか、更に詳細な情報をお知りになりたいときには、遠慮せずにいつでもお尋ねください。

研究機関の名称：南砺市民病院

研究責任者：荒幡 昌久 (臨床教育・研究センター長)

住所：南砺市井波938

電話：0763-82-1475 (代)